

文化祭大成功！ 十人十色 奏でる音色で心をつ

～開け青春の1ページ～

11月6日（金）に文化祭が開催されました。今年は縮小開催ということで、午前中のみとなりましたが、充実した文化祭になりました。3年生は合唱、総合発表、そしてオンステージで活躍しました。

合唱では、どのクラスもリハーサルよりもよく声が出ており、心をつに、それぞれのクラスの歌声をみんなに届けることができました。総合発表では、輪島市への提言を発表しました。発表を聞いていた方々から、良い発表だったと評価を受けています。オンステージでは、有志たちが、歌やダンス、楽器演奏など、自分の特技を披露してくれ、会場を大いに盛り上げました。また、全校で取り組んだモザイク画には、3年生の集合写真や合唱コンクールの様子が描かれていました。作品展示でも、部活動や授業での成果が目に見えました。

一人ひとりが自分自身の個性を発揮することで、成功させることができた文化祭。次は、それぞれの進路実現に向け「心をつに」学年全体で頑張っていきましょう。

文化祭を終えて（生徒作文より）

中学校最後の文化祭は、午前だけで短い時間だったけど、いい思い出になりました。3年1組は合唱で最優秀賞を取りました。とても嬉しかったです。みんなで、音楽の時間、終礼の前の時間を使って練習しました。最初はバラバラで、男子が声を出してくれませんでした。でも、みんなで頑張りました。会長が言ってくれた最初にサビの部分をアカペラで歌うという考えはすごくよかったと思いました。みんなで頑張れて良かったです。

今の2年生には、来年の文化祭を楽しんで頑張りたいと思います。とても良い思い出になりました。

（3年1組 浅野さん）

合唱では、一年生、二年生の声が大きくてびっくりしました。特に、二年生は優秀賞を取れるんじゃないかというクラスもあったので、自分たちの順番が近づいてくる度に緊張して、足がぶるぶると震えました。いざ、順番がまわってくると、その場の雰囲気のおかげで、練習の時よりも大きく、しっかりと声が出たことに自分でも驚きました。

オンステージで、自分が踊る番になって、やっぱり自分は緊張に弱いと実感しました。一緒に踊る仲間も緊張している様子でした。舞台裏で円陣を組んだおかげで、緊張がほぐれて、楽しく踊れたので良かったです。

閉会式では、合唱の結果発表がありました。優秀賞の番になっても呼ばれず、少し残念が気持ちになっていたけど、最優秀で3年1組が呼ばれた時はとても嬉しかったです。もう一度、文化祭をみんなでまたしたいと思いました。

（3年1組 佐渡さん）

自分たちの合唱曲は「手紙」でした。先生にこの曲は難しいと言われていたけど、アルト、ソプラノ、男声パートがきれいにハマっていたと思います。正直、練習もまじめにしていなかったけど、大丈夫かなと思っていたけど、本番で一番声が出たし、ハーモニーもきれいだったと思いました。努力賞は悔しいけど、自分たちの中では一番です。

オンステージでダンスをしました。練習時間は短いし、心配しかなかったけど、みんなが掛け声を覚えてくれて、本当に感謝です。そのおかげで緊張せずに踊れました。踊っている時は楽しすぎて、すぐに終わってしまいました。ダンスの後「かっこよかった！」「すごかった！」と言ってもらえました。そして、ダンスと一緒に踊ってくれた仲間に感謝です。本番も練習も楽しかったです！

（3年2組 坂口さん）

私にとって中学校最後の文化祭は、とても楽しかったです。合唱は、曲が「手紙」に決まった時、私が1年生の頃に3年生がとてもきれいに歌って最優秀賞を取ったので、私たちもあのように歌えるか不安でした。練習してみた時、想像していたよりも楽しかったのですが、同じ曲を歌う4組には負けなくなかったため、頑張りました。本番、私は緊張して思うように歌うことができなかったのですが、みんなが一つになって歌っている感じがして楽しかったです。結果は努力賞でしたが、私にとっては最優秀賞です。

(3年2組 酒本さん)

僕には文化祭を終え頑張ったことと学んだことがあります。頑張ったことは、合唱コンクールです。最初は知らない歌で、全然歌えなかったけれど、みんなで練習を積み重ねて、だんだんと歌えるようになってきました。しかし、それでも周りの声は出ないし、難しかったのであまり歌いませんでした。でも、2年3組の合唱を聞いて、負けたくなかったため頑張りました。そして、見事に努力賞が取れたので良かったです。

学んだことは「心を一つにする」ということです。3年3組は、練習中歌わずに遊んでばかりでした。でも、本番が近くなるとそんな雰囲気はなくなり、みんな頑張っていました。心が一つになりました。みんなで何かを一生懸命することが大切だと学びました。

文化祭は、ただ単におもしろいだけだと思っていたけど、学ぶことや頑張ることがあって、だからこそ最高の文化祭になるんだとわかりました。最後の文化祭が最高の文化祭になって良かったです。

(3年3組 橋本さん)

合唱練習は音楽の時間や6限後を使って各学年、精一杯頑張っていたと思います。でも、3年3組は最初の方は、全体的に声が小さかったり、そもそも歌おうとする人がいなかったりで、崩壊していました。でも、文化祭に近づくにつれ、今まで声をあまり出していなかった人も歌うようになってきて、とても嬉しかったです。特に、1年生の合唱の録音を聞いた後から声が出るようになりました。私も、それくらいから恥ずかしがらずに声を出せるようになりました。自分でもちょっと成長できたなと思いました。

そして、いよいよ文化祭。すごく緊張して、声が裏返ったりしたけど、最後まで歌うことができ、努力賞を取ることができました。とても嬉しかったです。高校でも文化祭があるので、今度はコロナ関係なく、楽しみたいなと思いました。

(3年3組 干場さん)

僕は今年の文化祭は縮小開催であつたけれど、とても素晴らしかったと思います。できることが限られている中でも、2年生の生徒会の皆さんが非常に頑張っていたと感じたからです。

僕はクラスの合唱だけに参加しましたが、とても楽しかったです。中学校最後の合唱だったので、「手紙」という難しい曲も歌うことができました。賞はもらえなかったけれど、みんなで今までで一番良い合唱ができたので嬉しかったです。他のクラスや学年の合唱を聴くのも楽しかったです。

そして最も印象に残ったのはオンステージです。すごくおもしろかったし、かっこよかったです。最後の文化祭が縮小されてしまつて残念におもっていたけれど、実際はとても楽しかったです。

(3年4組 上野さん)

吹奏楽部の演奏では、1年生も2年生もすごく上手でした。一緒に吹くことが本当にラストだと思うと、さみしい気持ちになりました。

合唱コンクールでは「手紙」を歌いました。1年生の時に、3年生の歌声を聞いて、歌いたいと思っていたので、この曲になってすごく嬉しかったです。練習では、あまり声が出なかった時もありました。だけど、本番では緊張もありつつ、今まで歌ってきた中で、一番良かったと思います。賞はもらえなかったけど、このクラスのみんなと歌えたことがとても嬉しかったです。

オンステージは、曲決めの時に、全員の意見が合わなかったこともあったけど、すごくいいステージになりました。みんなと一緒に演奏できたことが一番心に残りました。練習の時にはいろいろあったけど、本当に楽しくて思い出に残る文化祭になりました。

(3年4組 品川さん)



